

高速定置式バーコードリーダーの導入で、異品混入や出荷ミスゼロの実現！

業態：メーカー

取扱品：化粧品

導入部門：物流センター

導入前の課題

誤出荷を防止したい

- オーダピッキングでバーコードを使うことで精度向上を図っているが、作業者のポカミスによる誤出荷がある。

検品効率を上げたい

- 手持式バーコードリーダーで梱包検品を試みたが、検品に時間がかかるため、断念した。
- 作業者が変わっても作業効率を落とさたくないし、検品時間を短縮できるのであれば、検討したい。

Magellan3200VSi 採用の決め手

手持式スキャナとの検品時間比較

- ピッキング商品(30個入り×50箱)の検品時間を手持式スキャナと比較したところ、3分の1程度の時間で作業できた。
- 一日の出荷梱包量の検品が、現在の人員でも充分集配時間に間に合うことが確認できた。

他社定置式スキャナとの比較調査

- JANコードとITFコードの検品であったが、他社競合機種と比較して読み取りスピードが格段に優れていた。特にITFコード(ブルー色印字、グリーン色印字)の読み取りについては、読み取り性能に圧倒的な差があった。

システム構成イメージ



運用概要

- ・ オーダピッキング後の最終梱包ラインで利用
- ・ 箱に同梱されているピッキングリストの伝票No.を定置式バーコードリーダーMagellan3200VSiで読み取り
- ・ 既存データベースから明細をパネルコンピュータへ瞬時にダウンロード
- ・ 箱の商品のバーコードをMagellan3200VSiでスキャン。大きな商品は手持式のGryphon I BTでスキャン
- ・ 商品と数量をチェックし、OK、NGをパネルコンピュータの画面に表示
NGの場合にはブザー音とともに画面に「X」表示で警告！
- ・ OKであれば画面タッチでプリンタから現品票、出荷ラベルを発行し、貼付後出荷ヤードへ
- ・ 作業実績データは既存データベースへ瞬時にアップロード

さらにこんな課題を抱えるお客様にも対応可能です！

- ・ 化粧品、日用雑貨、書籍の配送センターでの返品処理に課題をかかえているお客様・・・
- ・ GS1データバーの導入で、出荷履歴のGS1対応(賞味期限・ロット管理など)に課題をかかえているお客様・・・

お問合せ先：ユタカ電気(株) バーコード営業課 TEL：03-5807-4600

<http://www.yutakaelectric.co.jp/barcode/>